

## 【通常の診療で得られた情報の調査研究への使用のお願い】

高崎総合医療センター消化器内科では「サルコペニアの摂食嚥下障害の有病割合および関連因子：多施設データベース研究」という臨床研究を行っております。

この研究は、摂食嚥下障害を認める患者さんを対象に、急性期病院、地域包括ケア病棟、回復期リハビリテーション病棟、療養型病棟、老人保健施設、特別養護老人ホーム、介護医療院、在宅など多くのセッティングでサルコペニアの摂食嚥下障害の有病割合を調査します。その上でサルコペニアの摂食嚥下障害に関連する因子を調べることを主な目的としています。

そのため、対象調査期間中に摂食嚥下障害の治療を受けた患者さんのカルテ等の治療データを使用させていただきます。

※サルコペニア：加齢に伴い骨格筋が萎縮(いしゆく)し、筋力や身体機能が低下している状態

以下の内容を確認してください。

- ① この調査研究は高崎総合医療センター倫理委員会で審査され、病院長の承認を受けて行われます。  
研究期間：倫理委員会承認日 ～ 2021年3月31日まで
- ② 今回の調査研究の対象は摂食嚥下障害を認める20歳以上の患者さんのカルテ情報です。  
情報：病歴、併存疾患、摂食嚥下障害と他の機能障害、日常生活活動、栄養状態、検査データ、等
- ③ 外部への試料・情報の提供  
研究代表施設へのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。  
対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。
- ④ 通常の診療で得られたデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。
- ⑤ 使用するデータは個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。
- ⑥ 調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。
- ⑦ 調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は高崎総合医療センターに帰属し、あなたには帰属しません。
- ⑧ この調査研究は、研究費を使用しません。また特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

⑨ 研究組織

[研究代表者]

横浜市立大学附属市民総合医療センターリハビリテーション科  
准教授 若林秀隆

〒232-0024 横浜市南区浦舟町 4-57 [電話番号]045-261-5656

[研究実施機関研究責任者]

国立病院機構高崎総合医療センター消化器内科  
部長 長沼 篤

〒370-8537 群馬県高崎市高松町 3 6 [電話番号] 027-322-5901

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、今回のデータ使用について同意をいただけない場合には、いつでも構いませんので、お手数ですが下記の連絡先まで連絡ください。その場合でも同意の有無が今後の治療などに影響することはございません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

国立病院機構高崎総合医療センター消化器内科  
部長 長沼 篤

〒370-8537 群馬県高崎市高松町 3 6 [電話番号] 027-322-5901